

科目名	発達障害基礎論	担当教員	小塚 直樹 佐藤 拓也 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	---------	------	------------------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻 作業療法学専攻	専門基礎科目	必修	2年次	前期	1単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR23D	①、②					

科目概要	発達期に生じた障害を持つ小児に対して、臨床場面でリハビリテーションを行うために、小児期の代表的疾患の病態を理解しリハビリテーションに応用でき、発達障害の概念、視点を理解する。また、障害を乗り越えて社会への適応を図ろうとする対象児を支援する上で、医学的視点のみならず、心理、社会、教育的視点も理解して幅広い視野を養う。
学習目標	① 発達障害の概念、視点、小児リハビリテーションの留意点を理解する。 ② 発達期に生じる代表的疾患の病態を理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	各論	小児科学概論・診断と治療の概要	コメディカルに必要な小児科学概論について理解するとともに、病態の診断と治療の概略について学習し、理解する。	小塚
2	各論	筋ジストロフィーの診断と治療	筋ジストロフィーの遺伝形式からみた分類とそれぞれの筋ジストロフィーの症候と原因を理解する。	小塚
3	各論	内分泌・代謝疾患	成長期に作用する各種ホルモン、インスリンの働きについての生理学の知識を整理しながら、各疾患の病態を理解する。	小塚
4	各論	胎児循環と先天性心疾患	胎児循環の特徴を成人循環と対比して理解する。先天性心疾患の症状を循環動態から理解する。	小塚
5	各論	新生児・未熟児疾患について	周産期～新生児期の特徴、新生児・未熟児の代表的な疾患、早期リハビリテーションの意義について理解する。	佐藤
6	各論	肢体不自由児総論 脳性麻痺について	手足の不自由な子ども達のリハビリテーションの概要を理解する。 脳性麻痺の定義、代表的なタイプと特徴、合併する問題について理解する。	佐藤
7	各論	二分脊椎・主要な合併症について	二分脊椎、および主要な合併症について理解する。	佐藤
8	各論	神経発達症群について	神経発達症群の概念について理解する。 神経発達症群に分類される各障害の定義、含有する問題について理解する。	佐藤
評価方法		筆記試験（100%）		
課題に対するフィードバック		講義終了後に質問を受け、回答する。		
教科図書		富田豊・編『標準理学療法学. 作業療法学専門基礎分野 小児科学第5版』医学書院、2018年		
参考図書		特に指定しない。		
学習の準備		授業で配布した資料を見直し、専門用語の意味等を確認しておくこと		

オフィスアワー	火曜日～金曜日 13時～17時 随時
担当教員欄に※印を 附した教員の実務経 験	